

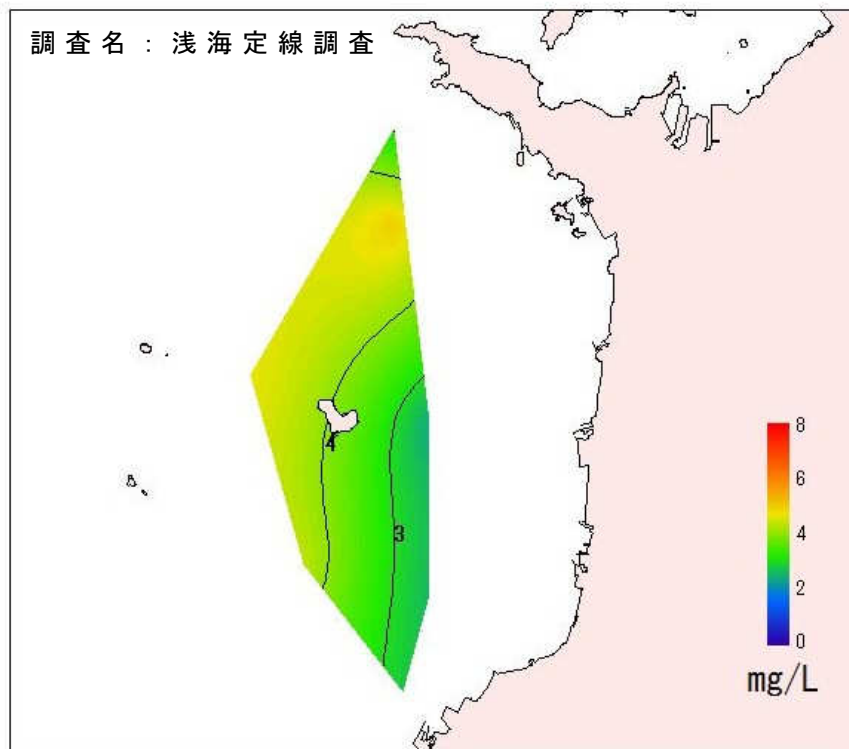
## 燧灘貧酸素情報（第 1 号）

香川県水産試験場

### 8月2日観測結果

観音寺沖（伊吹島南東部海域）で，溶存酸素濃度（DO）が低下しています。

全域で強い水温躍層が形成されており，表層と底層で 3.9～7.8℃の水温差がありました。今後水温の上昇に伴って，貧酸素化が進行すると予想されますので，動向に注意する必要があります。



底層の溶存酸素濃度分布

#### 溶存酸素濃度（DO）の目安\*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

\* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。